

受付番号

H29-001

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	ヒト iPS 細胞由来網膜神経組織を用いた網膜変性移植治療の実用化に向けた研究 (ヒト iPS 細胞由来網膜神経組織を用いた網膜変性移植治療の実用化に向けた研究)
研究期間	2018年8月5日 ~ 2022年3月31日まで
研究機関名	理化学研究所
研究責任者氏名・職名	副プロジェクトリーダー・万代道子

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

HLA ホモ iPS 細胞ストックを用いた、同種 iPS 細胞由来神経網膜（視細胞）移植の臨床研究の実施をめざし、QHJIO1 株由来の網膜細胞等を用いて、造腫瘍性試験や未分化細胞混入検出試験、機能解析などの品質及び安全性検証のための試験を実施する。大日本住友製薬において iPS ストックから網膜組織を分化誘導し、理化学研究所において機能解析等、神戸医療産業都市推進機構において造腫瘍性試験等を行う。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

大日本住友製薬株式会社・岸野晶祥

神戸医療産業都市推進機構・川真田伸

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研

究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に関発が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願い致します。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

所属	網膜再生医療研究開発プロジェクト
担当者	万代道子
住所	神戸市中央区港島南町 2-2-3
電話	078-306-3305
Mail	michiko.mandai@riken.jp